

## ネットワーク

### 国内拠点

- 本社・支店・オフィス
- 工場
- 研究開発拠点
- 関係会社

#### 株式会社エヌエムソルト

〒641-0036 和歌山市西浜1660番625号  
TEL: (073) 448-2054 FAX: (073) 448-2073  
URL: <http://www.nmsalt.co.jp>

#### ● 本社

〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目12番19号 四ツ橋スタービル  
TEL: (06) 6532-5590 FAX: (06) 6532-5525  
URL: <https://www.nankai-chem.co.jp>

#### ● 東京支店

〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目18番10号 上野ビル  
TEL: (03) 5817-5851 FAX: (03) 5817-5852

#### ● 京都支店

〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町19番2号  
TEL: (075) 681-2406 FAX: (075) 672-2623

#### ■ 青岸工場

〒640-8404 和歌山市湊1342番地  
TEL: (073) 431-2487 FAX: (073) 431-2489



#### ■ ● 土佐工場/土佐オフィス

〒781-8010 高知市棧橋通4丁目10番1号  
TEL: (088) 831-6191 FAX: (088) 831-3461



#### ■ ● 和歌山工場

〒641-0007 和歌山市小雑賀1丁目1番38号  
TEL: (073) 423-2291 FAX: (073) 436-6672



### 海外拠点

#### ● 如皋南海水处理剂有限公司

水处理剂(TCCA)加工  
Rugao Nankai Water Treatment Agent Co., Ltd.  
Water treatment agent (TCCA) processing

#### ● 如皋市四友合成化工有限公司

ニトロメタン製造事業  
Rugao Siyou Synthetic Chemical Co Ltd.  
Nitromethane production

## COMPANY PROFILE



## サステナブルな明日を創る

南海化学グループは明治39年(1906年)の創業以来、化学品メーカーとして100年を超える歴史を歩み続けてきました。特に当社が製造する基礎化学品をはじめとする製品は、あらゆる産業や生活に必要なものであり、「化学品事業を通じて地球環境と豊かな社会の創生に貢献する」ことを企業理念としています。また皆様のお力添えのもと2023年4月に東京証券取引所スタンダード市場に上場しました。これまで以上にこの理念を真摯に貫き、化学品事業の価値向上と成長領域と位置付ける環境リサイクル事業を強化し、更なる成長と社会・環境の三価値同時実現を目指してまいります。

上記の実現に向け2025年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画を策定しました。その中核を成す3つの施策である「収益基盤の強化」、「環境リサイクル事業領域の拡大」、「サステナブル経営の推進」に取り組み、社会環境の変化に対応しながら、ステークホルダーの皆様からの信頼と期待に応えていきたいと考えています。

これからの南海化学グループにご期待いただくとともに、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員 杉岡 伸也

## 会社概要

|         |                                                                                                                                                            |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■社名     | 南海化学株式会社                                                                                                                                                   |
| ■創業     | 明治39年(1906年)                                                                                                                                               |
| ■設立     | 昭和26年(1951年)                                                                                                                                               |
| ■資本金    | 454,139,200円                                                                                                                                               |
| ■主要取引銀行 | 三井住友銀行、三菱UFJ銀行、紀陽銀行、四国銀行 他                                                                                                                                 |
| ■従業員    | 219名(男性171名、女性48名)<br>2024年12月末現在                                                                                                                          |
| ■関係会社   | 株式会社エヌエムソルト<br>〒641-0036 和歌山市西浜1660番625号<br>TEL: (073)448-2054<br>FAX: (073)448-2073<br>URL: <a href="http://www.nmsalt.co.jp">http://www.nmsalt.co.jp</a> |



JQA-2774  
和歌山工場  
JQA-QM3683  
土佐工場

JQA-EM0745  
和歌山工場  
JQA-EM1174  
土佐工場



## 事業案内



## 沿革

1906年 南海硫肥株式会社創業  
1907年 和歌山市鼠島にてルブラン法によるさらし粉製造開始  
1911年 和歌山市湊にて硝酸式硫酸製造開始  
1918年 和歌山市小雑賀にてネルソン式電解によりか性ソーダ並びに塩化物製造開始  
1925年 土佐硫曹株式会社を設立  
1937年 南海化学工業株式会社と改称  
1939年 株式会社中山製鋼所に合併  
1951年 南海化学工業株式会社として設立、資本金1,500万円  
1959年 廃硫酸ばい焼による硫酸製造開始  
1965年 土佐工場において高度さらし粉の製造開始  
1986年 和歌山工場か性ソーダ製法を従来の水銀法からイオン交換膜法に転換  
1990年 資本金2億700万円に増資  
1994年 青岸工場水処理剤ポリ塩化アルミニウム製造開始  
2000年 資本金3億300万円に増資  
2002年 一般用塩の製造販売を目的として株式会社エヌエムソルト設立  
2003年 研究開発部門を分社化 株式会社南海化学アールアンドディー設立  
2004年 株式会社山藤を子会社化  
2006年 富士アミドケミカル株式会社を子会社化  
2010年 南海化学株式会社と改称、環境リサイクル部門を分社化 エヌシー環境株式会社設立  
2013年 南海グローバルケミ株式会社 (SPC)が中山製鋼所の所有する南海化学株式の全株を取得  
2013年 南海グローバルケミ株式会社と合併、資本金454,139,200円に増資  
2018年 株式会社山藤を吸収合併し、京都支店を開設  
2019年 南海化学アールアンドディーを吸収合併  
2020年 興南産業株式会社を吸収合併  
2023年 富士アミドケミカル株式会社の事業を終了  
南海化学株式会社 東京証券取引所スタンダード市場へ上場  
2025年 エヌシー環境株式会社を吸収合併

## 企業理念とサステナビリティに関する考え方

南海化学グループは、「化学品事業を通じて地球環境と豊かな社会の創生に貢献する」という企業理念のもとに事業活動に取り組んできました。1906年の創業以来、基礎化学品の製造を通じて数々の技術を蓄積し、永きにわたって人々の快適な生活を支え、顧客の信頼に応えてきた歴史は、「水をつくり(上下水道への貢献)、土を活かし(農業用土壌改良への貢献)、人を育む」という現在の経営に生かされています。

環境・社会課題の解決を志向した事業領域の拡大と事業構造の変革により成長軌道を築き、安定的かつ持続的な利益成長を通じて企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指しており、1959年に開始した廃硫酸ばい焼による硫酸リサイクル事業は、事業そのものがサステナビリティと直結しています。環境リサイクルの先駆者として今後も持続的、発展的に事業を進めていくことが、環境負荷の削減に寄与し、ステークホルダーの皆様にも評価いただけるものと考えています。

## サステナブル経営について

南海化学グループが掲げる中期経営計画の3つの重点施策「収益基盤の強化」「環境リサイクル事業領域の拡大」「サステナブル経営の推進」は、社会全般で幅広く使用される製品の安定供給という「ポジティブインパクト」の増大と、事業を通じた環境負荷という「ネガティブインパクト」の低減につながります。社会・地球のサステナビリティに貢献するとともに、当社グループの持続的成長の実現を目指します。